

福祉・交流部会

大乗小学校6年生27名と共同作業で壁画を制作いたしました。
児童は、早くから図案を考え下書きに取り掛かり、大人は7月から準備の作業を開始しました。

夏休み中に児童の絵画作業を終了し、9月1日に全校児童と関係者
で披露式を行い完了しました。



7月24日
護岸擁壁の清掃作業
広島県西部建設事務
所の許可をもらい、
炎天下での作業であ
りました。
高さ 1 m
長さ 10 m



7月30日
下地作業・擁壁の
補修を行い、シーラ
塗りから白色に。

下書きの為に上下に
40個の升目を作成。



原画を見ながら竹炭
で下絵の下書き。

原画を見本に班別
でそれぞれ割り当
ての作業を手際よ
く描きあげる。



下絵の完成





記念と思い出の
作品に汗をかき
ながら頑張りました。
センスの良さに
大人も脱帽です。



平成23年8月5日 6年生の壁画完成



9月1日全校児童と地域の係
者で完成披露式を行いました。



完成披露式

1. 岡崎靖典部会長挨拶
2. 木村みづほ校長挨拶
3. 児童代表製作の感想とお礼
4. 堀越歳弘自治会長お礼のことば

壁画制作の課題と反省

動プラン作成の段階では、部会員の皆さんと話し合いを数度重ねてきました。

☆護岸擁壁に壁画を描くことができるのか。

☆一つの条件は、擁壁管理当局の許可得られるのか。

☆二つ目の課題は、6年生の絵画制作を何時のタイミングで行うか。本番の指導はどうするか。

☆広島県西部建設事務所からの許可申請は速やかに下され、6年生の下絵も先生方の協力で予定の7月には準備ができた。暑い盛りの夏休み中でしたが、子どもも大人も壁画制作に懸命に取り組んだことは、お互いに貴重な財産となりました。

福祉交流部会のもう一つの事業計画（ちょっとお願い事業）

「ちょっとお願い事業」について少し説明をさせていただきます。

☆福祉の観点から、この事業を現在計画・準備中でございます。

☆高齢者・一人住まい・身体の不自由な方々等を対象に、地域の民生委員の方、老人クラブ・自治会等の協力を得ながら、買い物・修理のお手伝い等々を要請に応じて行う事業です。要点のみのご紹介でした。実施の折にはよろしくお願ひします。